

週寫眞 報眞

編輯部報情閣内
ン七十・號十五第・日一月二



ス
から
還
る





明治三十四年
 東京の隅田川に
 浮舟の遊覧客
 舟に乗り遊覧
 する人々の姿
 浮舟の遊覧客
 の姿を写した
 浮舟の遊覧客
 の姿を写した
 浮舟の遊覧客
 の姿を写した



鍊鍛身心

省 道 鐵



ヒットラー ユーゲントの 始業式

東京・大森

一月十五日、清洲に於て
わたつた日曜日、東京市大
森の「ヒットラー・ユーゲ
ント」で本邦ヒットラー
・ユーゲントの始業式が
式が行はれた。出席した
員男女は計約四十名、
團長ウエルネル・デー
ツェ氏から今年の目標スケ
ジュールが発表され、及び
贈る日章旗及びハーゲン
クローイツの旗の下今年も充
實で活動することを期しよ
うと誓った。

在東のヒットラー・ユー
ゲントは人数こそ少ないが、
この少年もど少女も皆精
進下向き、日曜日の練習に
精進する、練習場は、
ナチス式の規正正しい生活
を送つてゐる。日本は偉い
國、日本は友の邦、その日
本をよく愛びつゝドイツを
愛ひ、祖國の明日を背負
つて立ち上るとする若者の
意と抱負は大きい。

撮影
内閣情報部



團長から今年の訓練ス
ケジュールの発表、及び
訓辭があつて後、團長の
發聲で「ハイル・ヒット
ラー」を叫ぶ。贈る日
章旗の下の一語、若者の
意があたりを覆ふ。

訓練始めの式がすむと
手藝室には少女たちが集
つて裁縫、刺繍等の賑や
かな家事の時間が始まつ
た。隣りの部屋は唱歌の
時間であらう。美しいメ
ロディーが流れてくる。

少年たちの間には騎馬
戦が始まつた。乗り手は
がぶりと組みあひ、馬は
連二無二暴れ廻る。鏝び
落ちる、重なり落ちる。
少年の額には汗が滲んで
ゐる。



殊に體位向上はナチスの
最も重要な政策の一つだ。
將來の力強いナチス團士た
るべく、健康な母より養え
るべく少年も少女も身體の
鍛練に餘念がない。

「ヒットラー・ユーゲント
の家」と読んで附近の「ド
イツ學校」も後等の修練所
だ。日本語も勉強すれば弓
道の稽古も、スポーツもこ
とでやる。



バスター人殺害の地、ゲルニカの街も赤人軍が破壊した。この由緒もなげ壊れ去つてしまつた。赤色側はこれを外國にフランコ側が破壊したとデマ放送をやつてゐる。

「フランコ軍に赤色首都バセロナを占領す」と外電が報ずる時、最近スペインから歸朝したばかりの同國駐劄代理公使高岡一郎氏を煩はして防共の爲に奮闘しつゝあるフランコ軍側の消息を紹介しその意氣、銃後の模様をうかがふことにしよう。

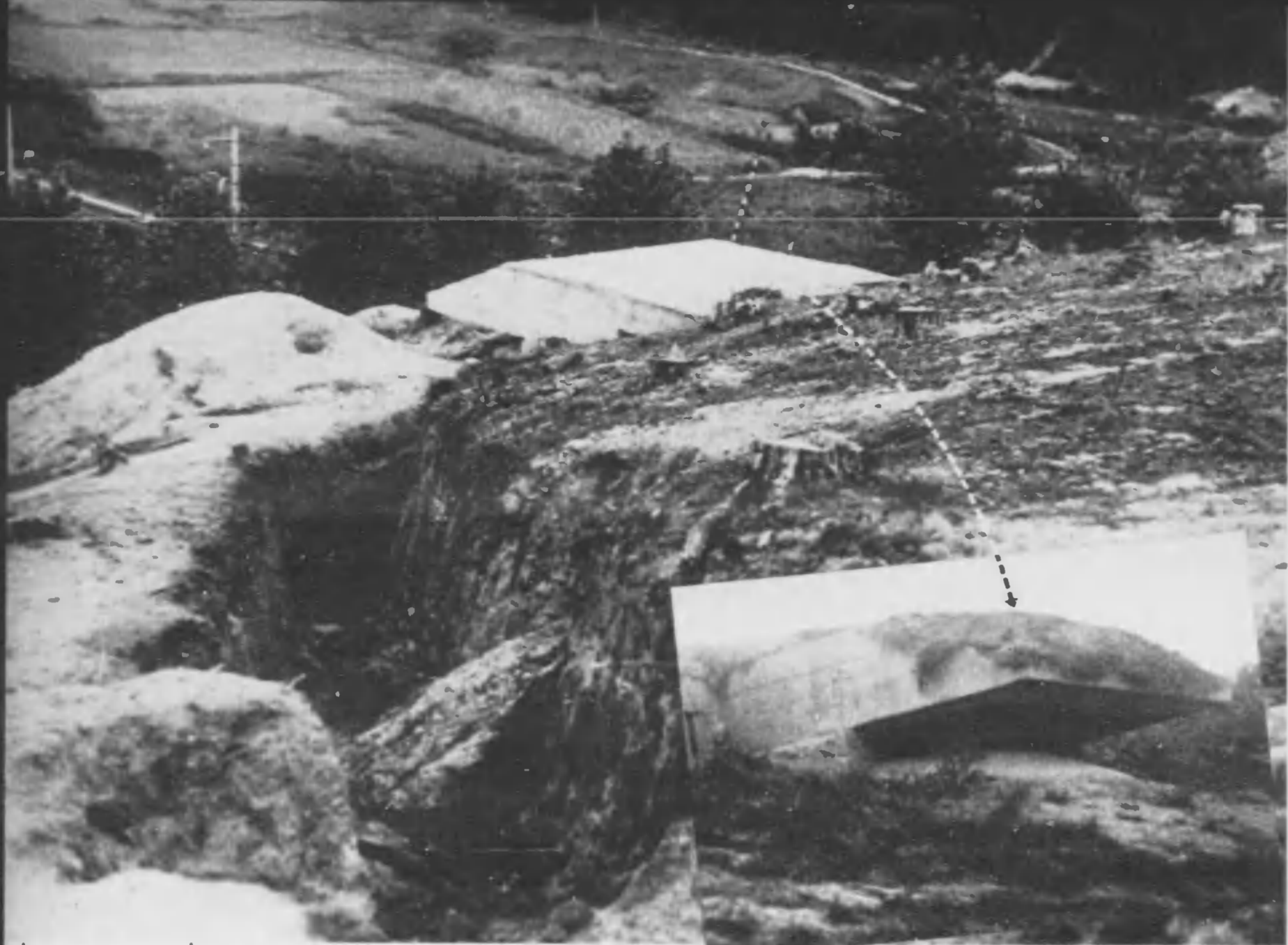


(一月廿四日現在)

る還らからンズペス

高岡一郎 駐米公使代理
高岡愛子 影攝

ビスケイ灣を臨む民衆。今では大砲の穴をあけられて住みやうもない。かつては人民軍のたてこもつたあと。



昨年の夏八月、ビスケイ灣にのぞんだ美くしい海港サンタンデルに約一ヶ月間の夏期大學が開催された。こゝはフランコ軍の占據地区内であるが、交戦中悠々とした文化施設が開かれたことはフランコ政府側の結々たる余裕を示すものとして獨伊兩國から派遣された特別聴講生は勿論、わが國からの留学生として聴講した特別聴講生もひとしく驚歎したものであつた。この夏期大學は文部大臣をはじめ、スペインの各方面における一流學者が出席講義し、内亂をよそに學の華を咲かせたのであつた。又、同地におなじ頃、學術進歩のための會議が約一週間開催せられ、獨、伊、葡の各國から多數の出席者がありなかに真摯にして盛大なる會議であつた。この一事をもつても、フランコ軍側は常にその文化を忘れず占據地域の擴大と並行して着々かゝる施設を進めてゆき、決してスペイン國內は手亂の巷と化しきつてゐるのではない。

又、フランコ軍側がわが國に對する友情は大いなるものであつて、前述の學術會議の折、私ども夫妻の出席を感謝するために土木者大臣夫妻が大いなる茶會を開いてくれたことがあつたが、この茶會には組合省大臣夫妻のほか土木大臣の親族一同が集つて、客間には日西兩國の旗が並揚され、又食卓にはまん中に赤い花を、周囲には白い花をかざつて、日本の國旗をかたどる心からの温情を示してくれたもので、その心づくしには感激させられたものであつた。

フランコ軍側があらゆる建設に努力をしてゐることとは非常なもので、赤軍が退却した際、ダイナマイトで破壊していつた道路、鐵路、橋梁を懸命になつて再建中である。この模様はフランコ政府の土木省の主催した「橋梁再建展覧會」で見ることが出来る。サンタンデルの組合省を訪問した時、同大臣及び次官はかねてから私もよく知つておるのであつたが、私の訪問を非常によろこび、大臣自ら省内を案内した。

軍攻不落を誇つた赤人軍のトーチカ。ビルバオ郊外二十數キロにわたり、わざわざソ連の技術の監督下につくられたこの所謂「鐵の帯」(アイアン・ベルト)も今はフランコ軍に奪取されていつらに廢墟をさらしてゐる。

内説明して、その活動ぶりを見せてくれた。組合省は従來、スペインにはなかつた新省で、同省には組合局、労働裁判及び協同事務局、社會局、移民局、統計局の分局があつて、労働者の生活状況、出征兵士の軍事保護、傭兵の就職保障等に大活動をおつた。これは従來の労働組合にとつて代つて、フランコへの主張する國家によるナショナル・サンデカリスト組織を採用したものである。西佛國境から西葡國境までを一線にたつて約六七百キロにわたるドライブウェイ・ルート(ラ・戦争道路)をドライブしたが、この旅行は全く戦争の不安の感じられない快適な旅であつた。その時はサンチヤゴ・デ・コム・ボステラの古い大學都市ではなやかな何百年來の器具や服装を使用する宗教的祭典に列席した。ビルバオ附近では有名な良質鐵礦の産地を見學し、オバドを中心とするアストリアス地方では、赤軍暴徒の戦跡を見、又同市附近の野富な石炭産地や「アニス」といふスペイン獨特の美味なリキール工場をも參觀した。これらの産物はフランコ軍側の銃後を豊かにするばかりでなくさかんに輸出して同政府の外貨獲得に積極的の協力してゐた。又、アストリアス地方の海岸一帯は漁獲がすこぶる多く、漁網を見わたすかきりの活にほしてあつた。私どもが日本人であることを認めた一漁夫は「網は日本製が一番いいですよ、お國からたくさん輸入してゐます」と説明し、私どもをよろこばせてくれた。えびや貝類等も豊富で、日本の網でとれるこれらの漁獲物を見た時、かゝる怨念にひたつたものであつた。

ドン・フランシス・フランコ將軍





アンから還る

フウラ・デ・パンテラ。フランク軍側の青年が國軍入營の日、國旗に向つて接吻し忠誠を誓ふ景を寫した直撃式である。毎年各所で行はれるが、去年はサラマンカで各國代表外交團も出席し市の廣場（プラサ）で舉行された。

富で、小麦やとうもろこしが青々と昂に波うつてゐるのが隨所に見ゆられた。フェロールといふ海軍要港をも見せてもらったが、大規模な造船所があつてさかんに造船中の様子であつた。同市はフランク將軍の生地で、市の中央邊に生家がある。コルニヤ、ヴィゴはいづれもガリシヤ地方の要港で、外國船がさかんに出入し、輸出入が活潑に行はれてゐた。この地方は、はなはだ風光明澄で、海岸の松林のたゞまひなど、わが國の景色によく似たところである。

フランク將軍は一九三七年四月十九日附布告を以てフランク・エスパーニョラ及トラディシオナリスの二勢力を合併してフランク・エスパーニョラ・トラディシオナリス・イ・デ・ソス・ホーンズなる一運體を組織し、一切の既成政黨又は政治團體を解散し、一國一黨の制度を樹立したが、總裁はフランク將軍、書記長は農務大臣のライムンド・フエナンド・クエスタ氏で、會員は約百萬を越えるといはれる。政治を始め各般の活動の中心原動力を爲して居るが、婦人部首班はビラール・プリモ・デ・リヴェラ女史で、フランク・エスパーニョラの創立者ホセ・アントニオ・プリモ・デ・リヴェラ氏（赤側に人質的に捕虜とせられて居たが、昨秋赤側により殺害されたことが確められた）の令妹に當る三十歳足らずの婦人である。このフランク・フエニナ（婦人部）は、各方面の公事に大活動中で例へば其の指揮する社會救濟部では、戦線に於ける傷病兵の見舞、慰問、看護、後方軍事病院の勤務、遺族孤兒等の扶養を行ひ（公開食堂で只で食事を採る等）、種々なる會合を催し物心總動員の激動、寄附金の募集等目覚しい奮闘努力振である。第一線の病院等は素より、フランク軍の新占領地域等には眞先に乗り込んで、傷病兵の看護やら新占領地域内人民の衣食住供給やらを眞剣にやつてゐる。

◆

一九三六年七月十八日、フランク將軍は祖國を救ふため擧起した。同將軍側ではブルゴスにカペネリ阿斯將軍を主班とし、數名の軍人委員及び各行政部門に文官顧問を配する國防委員會なるものを組織し最初の政府を構成したが、同年九月廿九日附委員會布告をもつてフランク將軍をスペイン元首に推戴し同年十月一日附フランク將軍を首班とする新政府の完全な組織をみた。新政府は元首に直屬する總務部、軍事部、外交部、國家專門委員會及び總督からなり國家專門委員會は財政、司法、商工、補給、農務、勞務、文教、土木、交通の各行政部門委員會を有してゐた。

さらに、昨年一月卅日、國務及び國際關係等の複雜化にともなひ、同日附内閣成立に關する法律を公布し、外務、内務、國防、司法、大藏、文部、商工治安、組合、土木、農務の十一省から成る内閣制度



を確立し、翌日布告を以て全閣員の任命をみたが、閣員の大部分は若手の幹々たる第一流人物を網羅する強力内閣で、全國統一事業の軍事的闘争は勿論、政治の各般に互つて有効適切な實績をあげつゝある。この強力内閣成立直後、即ち昨年二月二日政府は國民に對するメッセジの形式をもつて大要左の如き聲明を公布した。これによつてフランク政府の政策、綱領を察知することが出来る。

一、戰時との協力

今内閣制度に依る政府成立に當り、政府は陸海空軍に對し軍隊を構成する一切の將兵、義勇兵に對し感謝に満ちた速報觀念を表示する。戰爭に因り又戰爭中生れたる本政府の第一且主要の關心は、大勝利の決定的意思により結ばるゝ戰闘員との精神的共通性を維持せんとするにある。

戰闘員は政府の關心が先づ戰闘員に向けらるゝことを確信せよ。又政府は戰爭により傷つける者、喪に服する者、衰弱に悩む者、赤軍の銃後にありて恐怖の戦線に生くる者、又未だ戰線に従はず敵の鞭下より我に敵對する者に對しても挨拶を送らんとする。吾人は此等を戰線より先づ我軍の強力を以て引き出し、次で吾人の持説の眞理及事業の眞實性を以て救はんとする。

戰爭に従ふ一切の西班牙人、及び西本國を離れ吾人の大事業の前に我民衆の矜持を感ずる者に對し、全面的且決定的勝利を以て戰爭を終結せんことを第一に努力する政府の挨拶を送らんとする。政府は此の第一義的且本質的問題に次ぎ、他の幾多の事業に其の關心を向ける。

二、國家に於けるナショナル・サンチカリス組織
吾人は回復の明朗なる途上にある労働階級を有する。過去に於て仇敵なりし企業家、技術家及労働者の三團體が國家生産の推進力たる爲、右労働階級をして有用なる要素たらしむるやう組織に編入せしめねばならない。

フランク軍側は小麦を豊富に産し穀類の食料問題を懸つてゐる。その小麦を牛がひつぱつてゆくものどかなスペイン農村の風物だ人民軍軍の方には食糧確保が非常に重要であつて、フランク軍側は食糧確保が非常に重要であつて、小麦などもむしる輸出してゐる。

三、新聞法

新聞中所謂「第四種力」及「思想の自由」の眞の意義を没却し、之を濫用して平然と國民を毒しつづめるものがある。西國の眞理の爲に新聞の地位を高揚する手段たるべき新聞法を定むるであらう。

四、新市町村機構

政府の留意すべき他の問題は、善良なる行政機關及善良なる地方政府たらしめ得べき市町村新機構の組織であらう。木々は急進實行を要し、舊時の酋長政治より離脱し、都市村落に健全にして眞正なる國民的意義を與ふるものである。

五、肅正及再建

西班牙全國國民の精神的及物質的眞正運動を實行するを要する。右の爲には眞正の文化的及衛生的政策を極度に必要とする。右政策は醫師及教員により恐らく唯一の民族の頭腦及健康を毒せる一切の種子を排除するものである。

極く典型的なスペインの漁師町、バスター地方のオンタロウア。この漁師たちは橋の上にかけてあるやうな日本製の漁獲網を使つてゐる。（記事参照）





スペインから送る

スペイン北部の田舎、ガリシヤ地方。運村な農民がバスケットに玉子や野菜を入れて、遠い道を市場まで賣りにゆく。この地方の人々はとうもろこしを食糧にしてゐる。

政府の建設的革新精神は、言語の集合以上のものなることを如實に示す爲に山積せる廢墟を村落、寺院、橋梁に變化する。

此の國家的再建事業に對しては當然の留意が爲されねばならない。富を創造する土木事業は、赤化の狂暴が破壊せる一切のものを再建し、場末町若くは村落に於て今日生存の爲十分なる手段を有しない者の生活の標準を向上せしむる爲に開始せられなければならない。

六、官 公 吏

政府は行政上必須の分子なる官吏に留意し、彼等に對し今日既に多くの者が値打ちし且全部の者が當然有すべき威厳を興へるであらう。政府は右考慮の代償として官吏に對し義務の履行を要求し、西班牙の最盛時に於けるが如く國家に奉仕人たることを名譽の表象なることを再現せしむるであらう。

七、商業 政策

通商政策に對しては最大の重要性が與へられる。赤化分子の反逆に依り金準備の支持を缺くに拘はらず、西國の濫溢し得ざる富源及吾人の不撓不屈の努力及労働により堅固として維持されて居る我貨幣の價值は、應て此の通商政策に在る。

その爲財政問題に關しては我租税制度を嚴重且嚴格に維持する。又西國が優秀なる生活條件を維持し其の富力、資源の豐饒的證左を世界に示しつゝある經濟問題に於ては、總ての者に對し祖國の再建の爲に必要な犠牲的精神を抱かしめなければならぬ。

八、國際 政策

西國は世界に於ける優位再獲得を要求する。吾人の國際政策は平和なるを希望するも、右平和は英雄的戰爭及比類なき歴史の最高資格により、他國の最大の尊敬を得べく決意せる國民の威嚴と兩立するものでなければならぬ。右國際政策は國家利益を絶えず目標とし、且歐羅平和に寄與せんとする希望によるもので、露西亞の指導する共產主義の危險の前に於ける大なる試練時に、友邦の與へたる友誼

生活する形式を田圃に與へるものである。

十一、宗 教 精 神

西班牙民族の起源より之に附隨し其の歴史の一章毎に印刻されたる宗教的深厚なる意義及信仰を再確認することを要する。我祖國より其の根強きカトリック及精神的信念を抹消せんとし能はざりし一切の反宗教立法を迅速且斷乎として改訂する。

十二、領土の再獲得要求

最後に政府として何等眞實の権能を有せざる赤化委員會（赤側を指す）を未だに相手とせむとする者に對し明白なる斷言を爲さんとす。右斷言は西國

スペインの民衆。カスターネットとキタリに合せて哀愁の色濃い民族が流れてくる。スペイン人はラテン系だどこか東方の匂ひがある。

日軍旗ひるがへるサン・セバスチヤンの日本公使館。このかけには、公使館として適當な家が見つからないで困つてゐた高岡氏に同市の名家トパール侯が聖邦日本のためならと特に好意的に廣大な邸宅を提供してくれた、といふ美しい傳説がある。



に對し、右友邦を忘却せざる國民の主張するものである。亞米利加の同胞國との關係及同地に設定せる多數西國人集團の精神的利益に極東に於て西國の言語及文化を保持する者に對する特別の留意を爲すを至當とする。

九、眞正の正義

眞正の正義の政策を實行する此の神聖なる言辭は我戰闘員の彼の三重の呼號（元「フラン」への呼號で現在一般的に用ひらるる「統一せる西班牙、偉大なる西班牙、自由なる西班牙」を意味する）であり、今日正義を代表する政府が自己のものとする呼號に包含される。正義の政策は此の崇峻なる使命を神聖にして弱志若くは專横と一致しないものたらしめる。此の正義の政策は群衆的乃至輕薄なる權威と異り、現政府の如く最も完全なる權威を有する政府のみが實現し得るのである。

十、農業 政策

農業政策も急進實行を要するものである。善良なる西班牙農民は世紀と共に西班牙の運命に忠實を盡し來つた。農業政策は農産物の再評價、耕作方法の完成、金融の國家的組織、及農地の一層良好且正當なる配合により其の品位を向上せしめ、人道的に



ドイツの陸軍武官等とサラマンカのフウラ。テ・ハンデラを移轉する高岡代官公使。

領土を抵當とすることに關し、既にフランコ元首により明白に表示されたものである。西國領土の一部分即ち絕對不滅の主權に對し實行し若くは實行されたる一切の濫溢は無効である。吾人より奪へる我領土の最後の寸地及一切の實物の再獲得を要求する。

十三、元首に對する忠誠

政府は偉大なる事業に當面す。政府は一大決意及不撓の精神を以て即時之が實行に當るべく、沈黙期に此の偉大なる事業を開始せんとす。右の沈黙開始前に唯數言を以て現實を破らんとす。即ち西國の救主なる元首に對する政府の決定的不撓の忠誠を明白に表示すると共に全國民に對し挨拶を送らんが爲である。

右は英雄の血を以て濡らされ、百勝の火爐により煤けたる次の言葉に外ならない。西國萬歳！

四年間戦禍のスペインに夫妻と行をともにした高岡愛子夫人。涙ぐましいほど眞剣に公私両面から日西親善につくされた夫人の功績も亦大きい。本誌掲載の畫像はその大部分が夫人の撮影になる。寫眞はポルトガルとの國境附近にて。





スペインから還る



バルセロナ港市

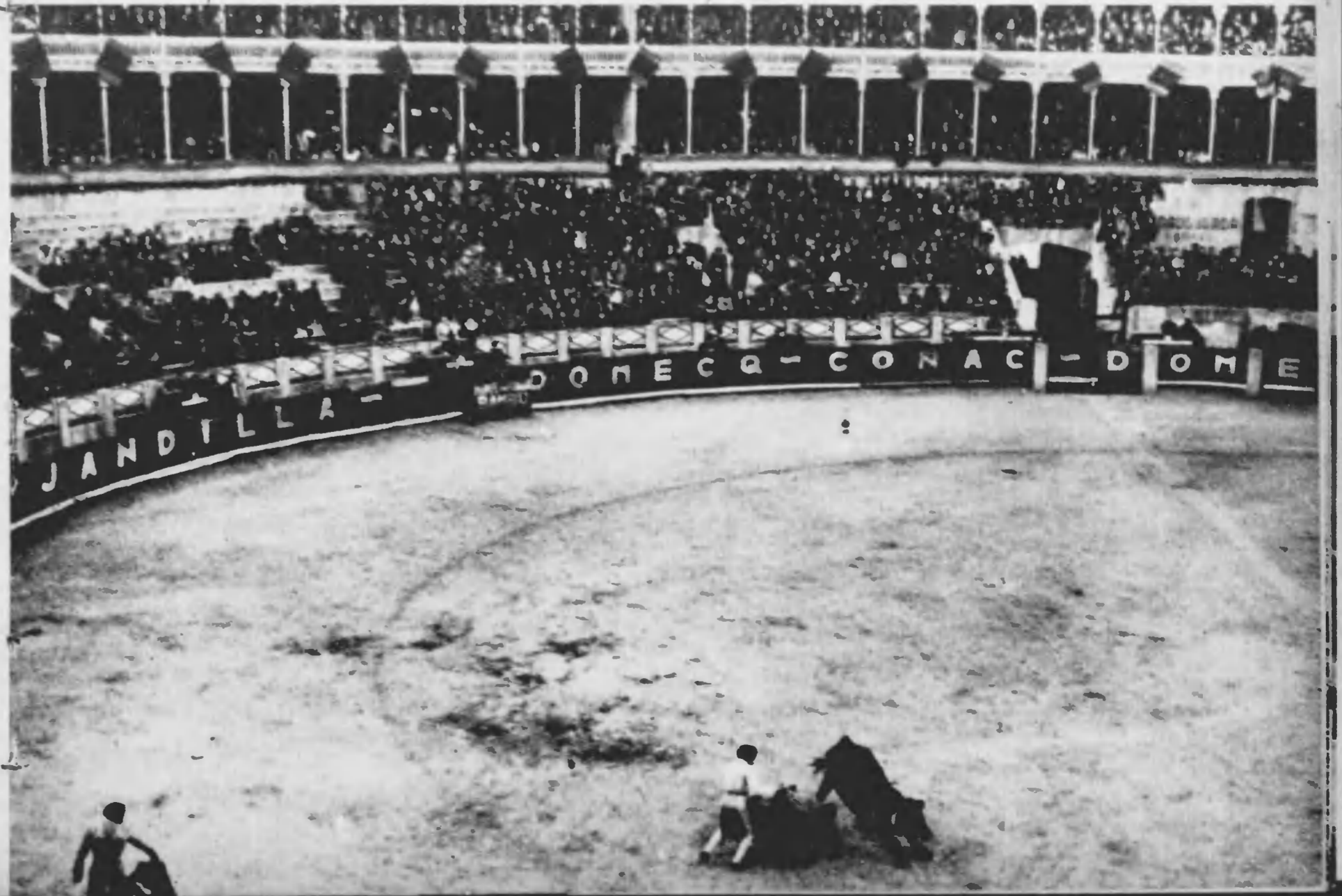
スペインは闘牛の国だ、然し、今ではフランコ軍閥では保衛兵や捕鯊を獲る社会事業の寄附金募集のため闘牛士は旗布をよつて



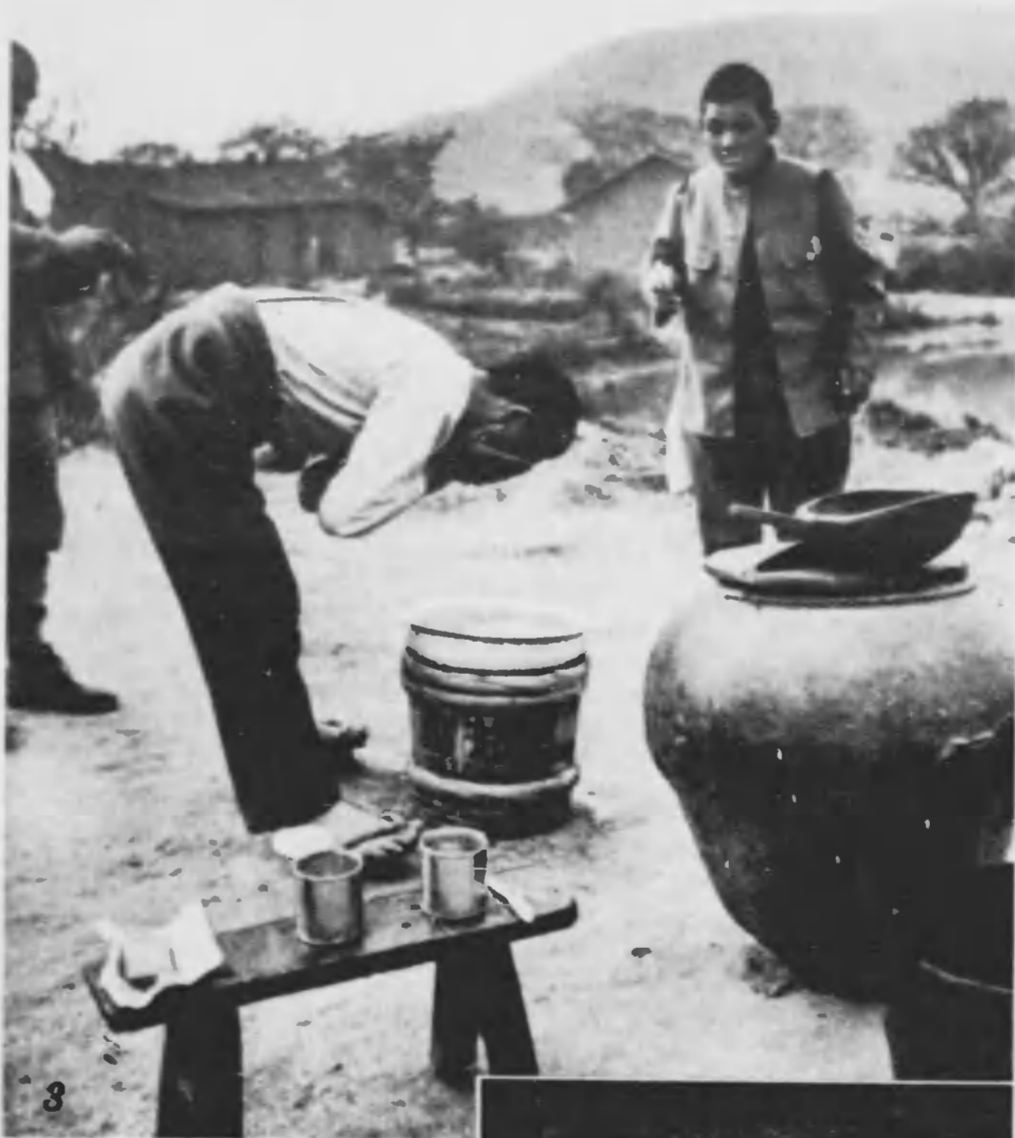
ごく典型的なスペインの古城



ルータ・デ・セラに沿った風光明媚のコパドングにあるカトリック修道院。サンタ・マリア像に参拝する観光客は絶えない。



敬言備の一日



自分等の隊は昨年秋、〇を渡戦後日の後やうやくと練すると第一線部隊から離れて警備の任につくことになった。いままで毎日のやうにやりこたへのある装ひをつけてきたのに、急に自分等だけが後につまらぬのこされては、いささか物足らなかつたが、いさ任に任せてみるととうして不足をこつ所ではない、こつ分つた。兵力は少いのに警備地区は減法廣い、敵は得意の戦法遊撃戦術で襲ってくる。時には相當の兵力で機銃、迫撃砲等を揃へてやってくることもある。寒さも相當なものだ。雪はあまり降らないが、夜間などはちつと歩哨に立つておると靴が地面に氷りついてしまふ程だ。然し自分等は太い元氣だ。病人なども一人もない。警備の餘暇があれば、教練をやる。附近部落へ宣撫にも行く。占領地の宣傳工作もやり出すと面白い。か何といつても敵襲の時は皆が元氣な顔をするのではない。敵の遊撃戦術などは、この張り切つた自分等の元氣に押されて萎つてしまふ。

- 1 未明の曠野に男ましく鳴り響く起床ラッパで自分等の一日も始まるわけだが、警備當番の兵は凍てつく大地を踏んまへて不寝の歩哨に立ちつくしてゐる。
- 2 自分達の手製のダブルベッドでなくて七人ベッドだ。あまりいい部屋でもないが、僅時計もあれば動輪の額もかゝつてゐる。
- 3 附近のクレークから汲んできた水を瓶に入れておいてこれで顔を洗ひ、飯もたく。糞桶の空欄は石を入れた。

- 4 糧と兵隊はつきもの、かうして生えてみると一寸割るのは惜しい。その惜しい糧を吉田上等兵が割つた。奥さんから割刀がといてたんださうだ。
- 5 この間の敵襲で失つた戦友のところへ、父親から手紙が届いた。家のことなど細々と記してある。早速その手紙を遺骨の前供へたが、自分等も泣かされた。
- 6 朝の點呼について部隊長殿から毎日訓示がある。訓示の序で内地からのニュースも聞かされる。
- 7 自分達は銃々手紙の押を持つてゐる。部隊長殿の一番太くて長い。こいつを纏つて毎日銃剣術式訓練をやる。

撮影
内閣情報部



17



8

日一の備蓄



12

8 部落民の宣撫には骨が折れた。今まで支那軍に騙されつづけた彼等は自分達をも中々信用しなかつたが、根氣よく努力した甲斐あつて今ではすつかり友達だ。

9 お天氣が良くて、暖かい日には日向ぼつことをしながら天狗將棋も始まる。驢馬が啼いてゐる。池の水も融けて、何處か春めいた陽に輝く。

10 風呂に入るのは何といつても楽しい。故郷の五右衛門風呂が思ひ出される。が、風呂など思ひも及ばぬ第一線の戦友には済まない気がする。



11 寒いときには火が何より御馳走。パチパチと景氣よく燃えあがる焚火をかこんで故郷のことを語り合ふ楽しみは格別だ。

12 張り切つた元氣のかけ口は又胸相撲ともなる。部屋には横綱から關脇、小結、前頭とちやんと番附が出来上つてゐる。

13 月が皎々と照つてゐる。犬の遠吠の中、大塚の夜は静かに更けて行く。警備交代の報告に行くと、部隊長殿はまだ起きて陣中日誌を書いてゐられた。





☆ 火花

「河の向ふ側は、漢口まであと三里ださうだぜ」と言ふニュース。そんなことがあるかな、と思つたが、大治の線が破れてから、河の南が追撃戦になつたやうに、北の方だつてさうにちがひない。われ／＼は地圖をひつぱりだしてみる。あと三里、八里だ。實はもう同じく三里位にせまつておる筈なのだが、葛店鎮の北の要塞砲に撃たれて昨日の夕方から、前進できないのである。重砲も野砲も飛んでくる。電氣装置で六つ續けて飛びだし、高射砲も兼ねてゐると言ふのがやつてくる。しかし右翼が之に向つて、今はもう静かになつた。「出發用意！」僕達は本部へ行つて様子を見つてゐるのだが、顔を見合せて微笑しあつた。「軍隊に敬禮！」「出發！」午後三時半である。何處まで進む予定かは、まだわかつてゐない。葛店鎮あたりで宿營でもあらうか、あと八里なのだから武昌まで行つてしまへば好いと思ふ。

「部隊は夜行軍をもつて武昌に向ひだせ、明日の夜は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。



だから或記者は兵隊一番乗とニュースを送つた。しかし別の記者は歩兵隊の名を一番はじめに記した。彼等の間に競争が起つたものだが、いづれも眞實である。入城戦なしにする／＼とはいつてしまつたものを、一番乗も何もあつたものではない。有りとなれば黎明以前にはいつたものは、すべて一番乗りである。しかし新聞社としては、何が一番乗とはつきりしないニュースならぬのであらうか。

だから或記者は兵隊一番乗とニュースを送つた。しかし別の記者は歩兵隊の名を一番はじめに記した。彼等の間に競争が起つたものだが、いづれも眞實である。入城戦なしにする／＼とはいつてしまつたものを、一番乗も何もあつたものではない。有りとなれば黎明以前にはいつたものは、すべて一番乗りである。しかし新聞社としては、何が一番乗とはつきりしないニュースならぬのであらうか。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。

朝は入城する予定」と誰か開きだして来た。いよいよ命令が出たらしい。大休止で食事をとる。夕陽が刻々に濃度をまし、雨をはらんだ雲がたれこめてゐる。臺灣軍夫達の群で、ワツと言ふ歡聲が起るので、何かと思つてみれば、舞である。彼等は途中でそれぞれ難をとらへて、持つて歩いてゐるのだが、今晚急進して入城ともなれば、もうそんなものはいらぬ。空にはうらりあけられた難が三四十羽、コケッココッコと鳴いて、勝手な方向に逃げてゆく。



武漢行營



労働者でもインテリでも、一朝事ある場合にはいつでも國家の求めに應じて働さるる準備としての「國民登録」は、一月二十日全國四百八十四ヶ所の職業紹介所で一斉に登録受付を開始した。戰爭が起きた時とか、今度のやうな事變の場合國家の總力を擧げて目的を達するためには國民の力をその一人一人が持つ能力に應じて最も有効に動員しなければならぬ。従つて平素から特殊技能を持つ者の配置なり、技能程度なり、その人数なりを出来るだけ明確にしておくことが必要であつて、國家總動員法に基く今度の國民登録はからした見地から行はれることになつたのである。

職業能力の申告をする義務のある者は帝國内に居住する満十六歳以上五十歳未満の男子で、

- 1 厚生大臣の指定する職業(例へば機械技術者、土木技術者、旋盤工、採炭夫、木工、自動車運転手、製菓手、メツキ手等)に三ヶ月以上従事してゐるもの
- 2 或は引續き一年以上従事したことがあり、今はそれを罷めてゐるが、罷めた日から滿五年たらないもの
- 3 厚生大臣の指定する學校(例へば大學の工學部、高等工業學校、甲種工業學校等)で厚生大臣の指定する學科(例へば機械工學科、造兵學科等)を修めて、卒業したもの
- 4 厚生大臣の指定する技能養成所(例へば商工省東京機械工業養成所等)できまつた課程を修了したもの
- 5 厚生大臣の指定する檢定若しくは試験に合格したもの、免許をうけたもの(例へば自動車運転手の免許證をもつもの等)である。

申告は要申告者となつた月の翌月末日までに申告票に記入してこれを國立職業紹介所へ提出しなければならないが、本年二月末日が申告期間になつてゐるものは今國に限り三月末日までに申告すればよいことになつてゐる。

(詳細は「國民登録」第百十八號「國民登録」参照)



頭腦を磨き、我々が祖國へ

撮影 望月文吾

申告は國立の職業紹介所へするわけだが厚生大臣の指定する職業に従事してゐるものは就業地を管轄する職業紹介所へ、その他のものは居住地を管轄する職業紹介所へすることになつてゐる。

全國の要申告者は約五百萬人、東京だけでも五十萬人になる。全國の國立職業紹介所にはこれだけの人が連日申告に押寄せても大丈夫なやうにカーイドケースも、受付係も、整理員も整備してある。申告の義務のある人は早速申告しようではないか。

何しろ國民登録は始めてのことだから誰でもまごつくが職業紹介所へ行つて問合せば、係りの人が何でもよく説明してくれる。いま何處かの技師らしい人も、職工らしい人も納得して申告票に記入を始めた。

支那 財政 債券 發行 廣告

支那 財政 債券 發行 廣告



五百圓 割増 五圓 一枚
日本勸業銀行 大藏省

内閣印刷局印刷發行

(例幣、紙通)・A4特規定額は最大の書本)